

令和 8(2026)年度

熊本大学大学院社会文化科学教育部

法政・紛争解決学専攻
現代社会人間学専攻
文化学専攻

(博士前期課程)

学 生 募 集 要 項

《一 般 入 試》
《社 会 人 入 試》
《外国人留学生入試》

(第二期募集)

	第二期募集
出 願 期 間	令和7年11月26日(水) ～12月2日(火)
試 験 日	令和8年 1月24日(土)
合格者発表日	令和8年 2月12日(木)



社会文化科学教育部博士前期課程の理念・目的

社会文化科学教育部博士前期課程では、現代社会において、人文社会科学及び教授システム学等の知識とこれらを基盤とした実践知を駆使し、地域や行政・企業の多様な場で中核的人材として活躍する高度専門職業人を養成するとともに、学際領域を含む諸学の研究教育拠点として、日本の学術を牽引し、世界の知の発展に貢献する研究を推進し、それを担う研究者を養成することを目的とします。

アドミッション・ポリシー

<法政・紛争解決学専攻>

◆求める学生像

社会の様々な課題に対して関心を持ち、実践面、理論面にわたる知識の獲得、調査分析能力の習得等を通じて、自ら課題解決のために実践的に取り組もうとする人あるいは研究を進めようとする人を求める。

1. 司法書士・税理士・社会保険労務士などの専門職、公共的な関係の仕事、政策に関わる仕事(国、自治体、民間企業、各種団体、NPO、シンクタンク、議会等)、企業・医療機関・教育現場等の組織で紛争解決能力を活かした仕事に就くことをめざす人、あるいは、現在それらに従事していて専門的知識や理論的な課題解決能力を高めたい人
2. 現代の社会的課題に対して国際的視野を含めて研究を行うための能力を身に付けたい人
3. 組織や地域社会などで高まる紛争解決(問題解決)・合意形成・協働のニーズに対応しうる交渉紛争解決・対話推進能力やマネジメント能力を身に付け、実践できるリーダーをめざす人
4. 法学、公共政策学、交渉紛争解決学領域の研究職をめざす人

<現代社会人間学専攻>

◆求める学生像

人文・社会に関わる学術領域の研究方法あるいは学際的な研究方法を身に付けることにより、人間や社会における現代の諸問題を理論的、実践的に解決したい人を求める。

1. 東アジア地域におけるビジネスの現場で、日中の相違から生じる諸問題を解決し、スムーズなコミュニケーションを図ることのできる能力を身に付け実践できる職業人をめざす人
2. 現代社会の倫理的諸問題を理論的・実証的に捉え、それを実践や研究に活かす能力を身に付けることをめざす人
3. フィールドワークを主とした調査方法論に基づき、国内外の社会文化的、言語的、地理的諸現象を実証的・論理的に研究することをめざす人
4. 認知という枠組みから人間を理解する哲学や心理学の方法を通じて、現代社会の実践的問題に対して合理的・客観的に対処する能力を身に付けたい人
5. 公認心理師という高度職業人になる意志を持ち、そのために最低限の必要な知識やスキルを身に付けている人

<文化学専攻>

◆求める学生像

歴史学、考古学、民俗学、日本・東アジアの言語と文学、欧米の言語と文学、英語教育学、現代文化資源学の諸領域において、学術的知見を基盤として、高度かつ実践的能力を修得し、文化行政、教育、マスコミ等の分野で専門的職業人として活動できる人、およびそれぞれの学術領域の研究の基礎を修め、引き続き博士後期課程において専門を深めうる研究の担い手を育成することを目標とする。このような観点から、本専攻は次のような人を求める。

1. 地域の歴史や文化に根ざした文化行政・博物館学芸員のエキスパートをめざす人
2. 日本語日本文学・中国語中国文学の学術的成果を礎に、授業に広がりや深みを与える国語教員をめざす人
3. 高度な理論と実践力を兼ね備えた、現場での英語教育改善で先進的役割を担える専門職をめざす人
4. 高度の史料読解力を基盤に、歴史事象を主体的に研究するスキルを身につけることをめざす人
5. 東アジアの言語・文学・民俗について専門的にかつ広い視野に立って東アジア文化研究をめざす人
6. 英語やドイツ語やフランス語の高度な能力を培い、言語・文学・文化研究や国際交流などの専門家をめざす人
7. 現代文化についての高度な資料収集・分析能力を持ち、専門的かつ学際的な視点から現代文化資源研究をめざす人

目 次

募集人員	1
入学者の選抜方法	1
Ⅰ. 一般入試	2
Ⅱ. 社会人入試	6
Ⅲ. 外国人留学生入試	9
Ⅳ. 共通事項	12
1. 出願期間等	12
2. 提出書類等	12
3. 検定料の払込方法	13
4. 合格者発表	14
5. 入学手続等	14
6. 長期履修制度	15
7. 奨学金	15
8. 入学料免除・徴収猶予及び授業料免除申請	15
9. 国際交流会館入居申込み方法	15
10. 障がい等を有する入学志願者との事前相談	16
11. 注意事項	16
問合せ先	17
出願資格の審査	17
令和7年度入学試験実施状況表	17
熊本大学社会文化科学教育部位置図	18
入学志願票記入上の注意	19
(別表1)出身大学所在地コード	20
(別表2)大学等コード	21
個人情報の取り扱い	(巻末)

出願要項(別刷)

以下の出願書類のうち、①～④は人社・教育系事務課社会文化科学教育部教務担当窓口で「学生募集【出願要項】」を別途配付します。⑤～⑦はWebサイト(<https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/daigakuinnyushi/shabun>)よりダウンロードできます。

- ①入学志願票
- ②写真票・受験票・住所票
- ③検定料受付証明書貼付台紙
- ④検定料払込用紙
- ⑤研究計画書(全員提出)
- ⑥推薦書(社会人入試用)
- ⑦出願資格審査申請書(該当者用)

台風等の自然災害の影響により試験日時等を変更する場合は、本学 Web サイト(<https://www.gsscs.kumamoto-u.ac.jp/>)に掲載しお知らせしますので、最新情報をご確認ください。

募集人員

専攻	コース	募集人員
		一般入試 社会人入試 外国人留学生入試
法政・紛争解決学専攻	法政・紛争解決学研究コース 法・公共政策実践コース 交渉紛争解決実践コース	14人
現代社会人間学専攻	東アジア・ビジネス・コミュニケーション 専門職コース 先端倫理学研究コース フィールドリサーチ研究コース 認知哲学・心理学研究コース 公認心理師専門職コース※	18人
文化学専攻	文化行政・学芸員専門職コース 高校国語教員専門職コース 英語教育専門職コース 歴史学研究コース 日本・東アジア文化学研究コース 欧米文化学研究コース 現代文化資源学研究コース	18人
合計		50人

注)専攻の特色及び研究組織等については、社会文化科学教育部 Web サイトをご覧ください。

社会文化科学教育部 Web サイト <https://www.gsscs.kumamoto-u.ac.jp/major/>

入学者の選抜方法

入学者の選抜は、「一般入試」、「社会人入試」及び「外国人留学生入試」により実施します。試験日程等については、表紙をご覧ください。

なお、入学手続期間は合格者あて合格通知書送付の際に別途お知らせします。

※公認心理師専門職コースは「一般入試」のみ実施します。

I. 一 般 入 試

1. 出願資格

次の(1)～(11)のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者及び令和8年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学士の学位を授与された者及び令和8年3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和8年3月31日までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号)(注1)
- (9) 本教育部において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者(注2)で、令和8年3月31日までに22歳に達しているもの(注3)
- (10) 大学に3年以上在学した者であって、本学の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの(注3)
- (11) 外国において学校教育における15年の課程を修了した者、外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者、又は我が国において外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者であって、本学の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの(注3)

(注1)防衛大学校、水産大学校、海上保安大学校、気象大学校の卒業(見込)者など

(注2)短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校(外国大学日本分校、外国人学校など)の卒業生、その他の教育施設の修了者

(注3)出願資格(9)～(11)により出願しようとする場合は、事前に出願資格認定審査を行うため、17ページ記載の要領で審査の申請を行ってください。

※各専攻・コースにおいては、研究内容等についてより詳しく知っていただくために、志願者からの事前の問合せを受け付けます。**出願にあたっては、志望する専攻・コースの教員にあらかじめ問い合わせることを強くお勧めします。**

教員の専門分野や研究テーマは社会文化科学教育部 Web サイトを確認してください。

社会文化科学教育部 Web サイト <https://www.gsscs.kumamoto-u.ac.jp/staff/m01>

問合せは以下までメールにて受け付けます。

【問合せ先】熊本大学社会文化科学教育部教務担当

jsj-daigakuin@jimu.kumamoto-u.ac.jp

2. 選抜方法

入学者の選抜は、筆記試験、面接試験の成績及び研究計画書等の書類を総合して判定します。

(1) 筆記試験

専攻	コース	外国語(注1)	専門科目
法政・紛争解決学専攻	法政・紛争解決学研究コース	英語	受験できる科目群(注2) のうちから1科目
	法・公共政策実践コース		受験できる科目群(注2) のうちから1科目
	交渉紛争解決実践コース		受験できる科目群(注2) のうちから1科目
現代社会人間学専攻	東アジア・ビジネス・コミュニケーション専門職コース	英語、中国語 のうちから1言語	東アジアの社会、経済、文化に関するもの
	先端倫理学研究コース	英語、ドイツ語、フランス語 のうちから1言語	先端倫理学 (医療社会学を含む)
	フィールドリサーチ研究コース	英語、ドイツ語、フランス語、中国語 のうちから1言語	①社会学、②文化人類学、 ③環境人類学、④言語学、 ⑤比較文学、⑥地域社会学、 ⑦地理学 のうちから1科目
	認知哲学・心理学研究コース	英語、ドイツ語、フランス語 のうちから1言語	①哲学、②心理学 のうちから1科目
	公認心理師専門職コース	英語	公認心理師に関するもの
文化学専攻	文化行政・学芸員専門職コース	英語、ドイツ語、フランス語、 中国語 のうちから1言語	①考古学、②日本史学、 ③民俗学 のうちから1科目
	高校国語教員専門職コース	英語、ドイツ語、フランス語、 中国語 のうちから1言語	日本語日本文学(漢文を含む)
	英語教育専門職コース	英語	英語教育に関する専門科目 (英語教授法、第二言語習得の 内容を含む)
	歴史学研究コース	英語、ドイツ語、フランス語、中国語 のうちから1言語	①アジア史学、②西洋史学、 ③文化史学、④日本史学、 ⑤考古学 のうちから1科目
	日本・東アジア文化学研究コース	英語、ドイツ語、フランス語、中国語 のうちから1言語	①日本語日本文学、②民俗学、 ③東アジアの比較文学・比較文化、 ④中国語中国文学 のうちから1科目

専攻	コース	外国語(注1)	専門科目
文化学専攻	欧米文化学研究コース	英語、ドイツ語、フランス語のうちから1言語	①英語学・英米文学・英語圏文化、②ドイツ語学・ドイツ文学・ドイツ語圏文化、③フランス語学・フランス文学・フランス語圏文化、④ヨーロッパ文化のうちから1科目
	現代文化資源学研究コース	英語、ドイツ語、フランス語、中国語のうちから1言語	現代文化資源学に関するもの

(注1)外国語の出題は専攻単位で行います。

(注2)「受験できる科目群」は以下のとおり。

①法政・紛争解決学研究コース及び法・公共政策実践コース

憲法、行政法、租税法、国際法、国際私法、民法、商法、民事訴訟法、刑法、刑事訴訟法、刑事政策、労働法、社会保障法、経済法、法哲学、政治学、国際政治学、行政学、公共経済学、経済政策、財政学、環境経済論、地域政策、産業組織論
(下線を付した科目については、六法を貸与します。)

②交渉紛争解決実践コース

紛争解決学、臨床社会学、コミュニケーション学、憲法、行政法、租税法、国際法、国際私法、民法、商法、民事訴訟法、刑法、刑事訴訟法、刑事政策、労働法、社会保障法、経済法、法哲学、政治学、国際政治学、行政学、公共経済学、経済政策、財政学、環境経済論、地域政策、産業組織論
(下線を付した科目については、六法を貸与します。)

③受験できる科目群から研究計画と密接に関連する1科目を選択してください。

(2) 面接試験

研究計画書等に関する質疑を含めて個人面接を行います。

文化学専攻英語教育専門職コースについては、日本語による面接の他に英語による質疑応答を行います。

(3) 評価・配点

1) 「法政・紛争解決学専攻」

法政・紛争解決学研究コース

外国語	専門科目	合計	面接試験	研究計画書等
100	100	200	A/B/C	A/B/C

法・公共政策実践コース及び交渉紛争解決実践コース

専門科目	面接試験	研究計画書等
200	A/B/C	A/B/C

2) 「現代社会人間学専攻」、「文化学専攻」

外国語	専門科目	合計	面接試験	研究計画書等
100	200	300	A/B/C	A/B/C

3. 試験日時及び場所

(1)「法政・紛争解決学専攻」

法政・紛争解決学研究コース

第二期募集	試験科目	試験時間	試験場所
令和8年 1月24日（土）	外国語 専門科目	9:30～12:30	熊本大学 黒髪北地区
	面接試験	13:30～	

法・公共政策実践コース及び交渉紛争解決実践コース

第二期募集	試験科目	試験時間	試験場所
令和8年 1月24日（土）	専門科目	9:30～11:30	熊本大学 黒髪北地区
	面接試験	13:30～	

(2)「現代社会人間学専攻」、「文化学専攻」

第二期募集	試験科目	試験時間	試験場所
令和8年 1月24日（土）	外国語 専門科目	9:30～12:30	熊本大学 黒髪北地区
	面接試験	13:30～	

※筆記試験の遅刻限度は試験開始後30分までとし、以後の入室は認めません。

※面接試験の時間割及び試験室等については、試験当日に案内します。

Ⅱ. 社会人入試

修学意思のある社会人を積極的に受け入れるため、入学者選抜方法を多様化し、社会人入試制度を採り入れています。また、入学者が在職のまま科目を履修し、研究指導が受けられるよう、勤務状況等を考慮した昼夜開講制を実施しています。

1. 出願資格

次の(1)～(10)のいずれかに該当する者で、2年以上の社会経験を有する者とし、有職者に限りません。(注1)

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学士の学位を授与された者
- (3) 外国において学校教育法における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号)(注2)
- (9) 本教育部において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者(注3)で、令和8年3月31日までに24歳に達しているもの(注4)
- (10) 外国において学校教育における15年の課程を修了した者、外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者、又は我が国において外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者であって、本学の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの(注4)

(注1)ただし、学位授与後2年未満の場合でも、次の事例に該当する者には出願資格を認めます。

①有職者で入学時にすでに継続して2年以上常勤している者

②主婦で通信教育等により学位を授与された者

③定年退職後に学位を授与された者

など

(注2)防衛大学校、水産大学校、海上保安大学校、気象大学校の卒業者など

(注3)短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校(外国大学日本分校、外国人学校など)の卒業者、その他の教育施設の修了者

(注4)出願資格(9)又は(10)により出願しようとする場合は、事前に出願資格認定審査を行うため、17ページ記載の要領で審査の申請を行ってください。

※各専攻・コースにおいては、研究内容等についてより詳しく知っていただくために、志願者からの事前の問合せを受け付けます。**出願にあたっては、志望する専攻・コースの教員にあらかじめ問い合わせることを強くお勧めします。**

教員の専門分野や研究テーマは社会文化科学教育部 Web サイトを確認してください。

社会文化科学教育部 Web サイト <https://www.gsscs.kumamoto-u.ac.jp/staff/m01>

問合せは以下までメールにて受け付けます。

【問合せ先】熊本大学社会文化科学教育部教務担当

jsj-daigakuin@jimu.kumamoto-u.ac.jp

2. 社会人入試・1年在学コースについて

「法政・紛争解決学専攻」法・公共政策実践コース(3名以内)

上記コースは、1年間の在学期間で修了し、修士の学位が取得できるコースです。

出願資格、選抜方法、試験日及び場所は本募集要項の II.社会人入試(6～8ページ)に記載されている内容と同じです。

1年在学コースを希望される方は出願書類の入学志願票の「受験番号」欄の下に「1年在学コース」欄に「○」を記入して下さい。

※1年在学コースによる修了を希望する場合は、相当の努力を必要とします。

※1年在学コースを希望しても標準コース(2年在学)の合格者となる場合があります。

3. 選抜方法

入学者の選抜は、小論文、面接試験の成績及び研究計画書等の書類を総合して判定します。

(1) 小論文

専攻	コース	小論文
法政・紛争解決学専攻	法政・紛争解決学研究コース	憲法、行政法、租税法、国際法、国際私法、民法、商法、民事訴訟法、刑法、刑事訴訟法、刑事政策、労働法、社会保障法、経済法、法哲学、政治学、国際政治学、行政学、公共経済学、経済政策、財政学、環境経済論、地域政策、産業組織論 に関するもののうちから1科目 (下線を付した科目については、六法を貸与します。)
	法・公共政策実践コース(注1)	
	交渉紛争解決実践コース	社会問題や人間関係に関するもの
現代社会人間学専攻	東アジア・ビジネス・コミュニケーション専門職コース	東アジアの社会、経済、文化に関するもの
	先端倫理学研究コース	先端倫理学に関するもの(医療社会学を含む)
	フィールドリサーチ研究コース	①社会学、②文化人類学、③環境人類学、④言語学、⑤比較文学、⑥地域社会学、⑦地理学に関するもの のうちから1科目
	認知哲学・心理学研究コース	①哲学、②心理学 に関するもの のうちから1科目
文化学専攻	文化行政・学芸員専門職コース	①考古学、②日本史学、③民俗学、④文化行政・博物館学 に関するもの のうちから1科目
	高校国語教員専門職コース	日本語日本文学に関するもの(漢文を含む)
	英語教育専門職コース	英語教育に関するもの
	歴史学研究コース	①アジア史学、②西洋史学、③文化史学、④日本史学、⑤考古学 に関するもの のうちから1科目

専攻	コース	小論文
文化学専攻	日本・東アジア文化学研究コース	①日本語日本文学、②民俗学、③東アジアの比較文学・比較文化、④中国語中国文学に関するもの のうちから1科目
	欧米文化学研究コース	①英語学・英米文学・英語圏文化、②ドイツ語学・ドイツ文学・ドイツ語圏文化、③フランス語学・フランス文学・フランス語圏文化、④ヨーロッパ文化に関するもの のうちから1科目(注2)
	現代文化資源学研究コース	現代文化資源学に関するもの

(注1)「法政・紛争解決学専攻 法・公共政策実践コース」については、次に該当する者は小論文を免除することができますので、希望者は当該資格を証明する書類又は推薦書を出願時に提出してください。

①法曹資格を有する者又はこれに準じる者(司法書士、税理士、社会保険労務士、社会福祉士等の資格を有する者)

②国・自治体の行政職員として在職し、政策形成を主たる職務としている者で当該所属長が推薦する者

※①又は②で出願した者の小論文免除の可否について、出願期間終了後20日以内に志願者宛て、郵送で通知します。なお、事前に質問がある者は、17ページ記載の[問合せ先]へお問い合わせください。

(注2)欧米文化学研究コースの①英語学・英米文学・英語圏文化については、英問英答です。

また、②ドイツ語学・ドイツ文学・ドイツ語圏文化及び③フランス語学・フランス文学・フランス語圏文化については、それぞれドイツ語、フランス語による出題を含みます。また④ヨーロッパ文化については、英語による出題を含みます。

(2) 面接試験

研究計画書等に関する質疑応答を含めて個人面接を行います。

英語教育専門職コースについては、日本語による面接の他に英語による質疑応答を行います。

(3) 評価・配点

小論文	面接試験	研究計画書等
200	A/B/C	A/B/C

4. 試験日時及び場所

第二期募集	試験科目	試験時間	試験場所
令和8年 1月24日(土)	小論文	9:30~11:30	熊本大学 黒髪北地区
	面接試験	13:30~	

※小論文の遅刻限度は試験開始後30分までとし、以後の入室は認めません。

※面接試験の時間割及び試験室等については、試験当日に案内します。

Ⅲ. 外国人留学生入試

1. 出願資格

日本国籍を有しない者で、次の(1)～(6)のいずれかに該当するもの

- (1) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者
- (2) 大学を卒業した者及び令和8年3月までに卒業見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和8年3月31日までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者
- (5) 本教育部において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和8年3月31日までに22歳に達しているもの(注)
- (6) 外国において学校教育における15年の課程を修了した者、外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者、又は我が国において外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者であって、本学の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの(注)

(注)出願資格(5)又は(6)により出願しようとする場合は、事前に出願資格認定審査を行うため、17ページ記載の要領で審査の申請を行ってください。

※各専攻・コースにおいては、研究内容等についてより詳しく知っていただくために、志願者からの事前の問合せを受け付けます。**出願にあたっては、志望する専攻・コースの教員にあらかじめ問い合わせることを強くお勧めします。**教員の専門分野や研究テーマは社会文化科学教育部 Web サイトを確認してください。

社会文化科学教育部 Web サイト <https://www.gsscs.kumamoto-u.ac.jp/staff/m01>

問合せは以下までメールにて受け付けます。

【問合せ先】熊本大学社会文化科学教育部教務担当

jsj-daigakuin@jimu.kumamoto-u.ac.jp

2. 選抜方法

入学者の選抜は、筆記試験、面接試験の成績及び研究計画書等を総合して判定します。

(1) 筆記試験

専攻	コース	専門科目
法政・紛争解決学専攻	法政・紛争解決学研究コース	憲法、行政法、租税法、国際法、国際私法、民法、商法、民事訴訟法、刑法、刑事訴訟法、刑事政策、労働法、社会保障法、経済法、法哲学、政治学、国際政治学、行政学、公共経済学、経済政策、財政学、環境経済論、地域政策、産業組織論 のうちから1科目 (下線を付した科目については、六法を貸与します。)
	法・公共政策実践コース	
	交渉紛争解決実践コース	社会問題や人間関係に関するもの
現代社会人間学専攻	東アジア・ビジネス・コミュニケーション専門職コース	東アジアの社会、経済、文化に関するもの
	先端倫理学研究コース	先端倫理学に関するもの(医療社会学を含む)
	フィールドリサーチ研究コース	①社会学、②文化人類学、③環境人類学、④言語学、 ⑤比較文学、⑥地域社会学、⑦地理学 のうちから1科目
	認知哲学・心理学研究コース	①哲学、②心理学 のうちから1科目
文化学専攻	文化行政・学芸員専門職コース	①考古学、②日本史学、③民俗学、 ④文化行政・博物館学に関するもの のうちから1科目
	英語教育専門職コース	英語教育に関する専門科目 (英語教授法、第二言語習得の内容を含む)
	歴史学研究コース	①アジア史学、②西洋史学、③文化史学、④日本史学、⑤考古学 のうちから1科目
	日本・東アジア文化学研究コース	①日本語日本文学、②民俗学、 ③東アジアの比較文学・比較文化、④中国語中国文学 のうちから1科目
	欧米文化学研究コース	①英語学・英米文学・英語圏文化、 ②ドイツ語学・ドイツ文学・ドイツ語圏文化、 ③フランス語学・フランス文学・フランス語圏文化、 ④ヨーロッパ文化 のうちから1科目
	現代文化資源学研究コース	現代文化資源学に関するもの

(2) 面接試験

研究計画書等に関する質疑を含めて個人面接を行います。

英語教育専門職コースについては、日本語による面接の他に英語による質疑応答を行います。

(3) 評価・配点

専門科目	面接試験	研究計画書等
200	A/B/C	A/B/C

3. 試験日時及び場所

第二期募集	試験科目	試験時間	試験場所
令和8年 1月24日(土)	専門科目	9:30~11:30	熊本大学 黒髪北地区
	面接試験	13:30~	

※筆記試験の遅刻限度は試験開始後30分までとし、以後の入室は認めません。

※面接試験の時間割及び試験室等については、試験当日案内します。

IV. 共通事項

1. 出願期間等

令和7年11月26日(水)から12月2日(火)17時(必着)

ただし、これより後に到着したものは、11月30日(日)まで(日本国内)の消印があるものに限り受け付けます。

郵便事情を考慮して早めに発送してください。持参は受け付けません。必ず郵送してください。

封筒の表面に「大学院社会文化科学教育部博士前期課程出願書類在中」と朱書きし、「簡易書留速達」で郵送してください。

〔提出先〕〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号
熊本大学学生支援部入試課
(電話)096-342-2712

2. 提出書類等

志願者は、次の書類等を一括して提出してください。また、出願書類は郵送で請求いただくもの、Web サイトからダウンロードするものもありますので、本学 Web サイトを必ず確認してください。

(<https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/daigakuinnyushi/shabun> 参照)

提出書類等	提出該当者	摘 要
入学志願票	全ての志願者	所定用紙:19ページの「記入上の注意」を参照してください。
写真票・受験票 ・住所票	全ての志願者	所定用紙
写真 (2枚)	全ての志願者	写真は、縦4cm×横3cm、上半身脱帽正面向きで出願3か月以内に撮影したものを写真票及び受験票に貼ってください。
成績証明書 (オリジナルを提出。 コピーは不可)	全ての志願者	出身大学の学部長以上の役職者が作成し、厳封したもの。なお、大学院修了(見込)者は大学院の成績証明書も併せて提出してください。
卒業証明書等 (オリジナルを提出。 コピーは不可)	全ての志願者	卒業(見込)証明書等、出願資格を証明するもの。
学士の学位(取得見込)証明書等 (オリジナルを提出。 コピーは不可)	一般入試及び社会人入試において、 出願資格(6)で出願する者 及び 外国人留学生入試において、 出願資格(4)で出願する者	・学士の学位(取得見込)証明書 ・学位を取得(見込)した大学等が受けた認証評価(※1)の結果を証明するもの。(評価機関または大学等の長が発行したもの。) (※1)政府又は関係機関が大学等に対して行う教育研究活動等の総合的な状況についての認証評価 (参考:認証評価を行う政府又は関係機関の例) ・イギリス:高等教育質保証機構(QAA) ・オランダ:オランダフランダースアカレディテーション機構(NVAO) ・フィンランド:高等教育評価機構(FINHEEC) ・韓 国:韓国大学教育協議会(KCUE) ・中 国:中国教育部高等教育教学評価センター(HEEC) 参考例に該当しない場合は、他の出願資格により出願願います。その場合は出願資格審査が必要となる場合があります。
研究計画書	全ての志願者	所定様式:場合によっては、外国語による提出を認めることがあります。その場合は、早めに問い合わせてください。 卒業論文がある場合は、その写しも別途提出してください。

提出書類等	提出該当者	摘 要
推薦書	社会人入試志願者 (p.8の(注1)②に該当する者)	所定様式 :職場の所属長等が記入したものを提出してください。
検定料 (検定料受付証明書貼付台紙)	全ての志願者	30,000 円 :別刷の払い込み用紙を使って、郵便局又は銀行の受付窓口で払い込んでください。検定料受付証明書を検定料受付証明書貼付台紙に貼ってください。なお、令和7年度に災害救助法適用地域で被災された方については、入学検定料免除の特別措置を行っております。条件や手続き等の詳細については本学 Web サイトをご覧ください。 (https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/whatnew/oshirase/280427)
受験票返送用レターパック	全ての志願者	レターパックライトに郵便番号・住所(日本国内に限る)・氏名を明記したもの。 ※「ご依頼主様保管用シール」は剥がさないでください。
住民票又は在留カードの写し	外国人志願者	住民票または在留カードの写しを提出してください。出願者以外の世帯員については証明不要です。出願時に日本国内に在住していない者は、パスポートをコピーしたものを提出してください。

- (注)1. 出願書類を受理した後は、記載事項の変更及び検定料、出願書類の返還等はできません。
2. 外国人志願者の場合、入学志願書の履歴事項欄の学歴については、受けた学校教育のすべてを記入してください。また、受験票等の送付は日本国内に限りますので、書類授受のために日本国内在住の代理人が必要です。
3. 出願書類(研究計画書を除く。)のうち、**外国語で書かれたものは、全て(成績証明書を含む。)日本語の訳文を添えてください。**
4. 出願書類に不備がある場合は、受理しないことがあります。
5. 出願書類に虚偽の記載及び不正な申告があった場合は、入学を認めないことがあります。
6. 改姓等により、証明書の氏名と現在の氏名が異なる場合は戸籍抄本(コピー不可)を添付してください。
7. 官公庁又は会社等に在籍している場合は、入学手続きの際に所属長の承諾書を提出してください。
8. 証明書については、オリジナルが 1 部しか発行されない場合で、提出後に返還を希望する場合は返還を希望する旨と該当する証明書を記載したメモ等を添付してください。出願時に希望がなかった場合、返還はできません。
9. 提出書類において鉛筆や消せるペンの使用は認めません。
10. 入学志願票及び写真票・受験票・住所票については、必ず志願者本人が、後で消せない黒のボールペンを使用し、楷書で明確に記入してください。

3. 検定料の払込方法

- (1)検定料 **30,000円**
- (2)払込期間 令和7年11月18日(火)から12月2日(火)
- (3)払込場所
郵便局又は銀行の受付窓口
払込手数料は、志願者本人の負担となります。
※ATM(現金自動預払機)は使用できません。必ず窓口で払い込んでください。
- (4)払込方法
①別刷の「検定料払込用紙」に必要事項を記入して、必ず郵便局又は銀行の受付窓口【**ATM(現金自動預払機)は使用不可**】で払い込んでください。
②払込後、受付窓口で受領した「検定料受付証明書」を「検定料受付証明書貼付台紙」に確実に貼り付けて提出してください。
- (5)出願に際しての留意事項
①検定料が払い込まれていない場合又は払込済の「検定料受付証明書」が「検定料受付証明書貼付台紙」の所定の欄に貼り付けられていない場合は出願を受理しません。
②出願書類を受理した後は、次の場合を除き、いかなる理由があっても払込済の検定料は返還しません。
(ア)検定料を払い込んだが出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合
(イ)検定料を誤って二重に払い込んだ場合

③返還にかかる振込手数料は志願者の負担となります。

【返還請求の方法】

①～⑦までの事項を明記した「検定料返還請求書」(様式自由)を作成し、必ず「検定料受付証明書(台紙貼り付け用)」を別紙に貼付して速やかに下記送付先に郵送してください。

①返還請求の理由

②志願者氏名(氏名の右側に押印)

③志望研究科・教育部

④金額

⑤支払日

⑥連絡先〔郵便番号、現住所、電話番号〕

⑦振込口座

〔銀行名、支店名、普通預金の口座番号、口座名義(ふりがなも記入)、
口座名義人と志願者との続柄〕

・返還請求の受付は令和 8 年 3 月 31 日(火)まで(必着)とし、受付日の翌月以降に返還する予定です。

・返還請求書の到着確認をしたい場合は、書留や特定記録郵便等で発送の上、郵便追跡サービスをご利用ください。

送付先 〒860-8555
熊本市中央区黒髪 2 丁目 39 番 1 号
熊本大学財務部財務課 収入担当
問合せ先: 電話 096-342-3176

※外国送金に関する注意点

日本国外の金融機関口座への検定料の返還を希望する場合は、熊本大学学生支援部入試課(nyushi@jimu.kumamoto-u.ac.jp)へ連絡してください。

なお、返還に伴い発生する手数料は全て志願者の負担となります。

4. 合格者発表

令和8年2月12日(木)

合格者には合格通知書を郵送します。不合格者に対する通知は行いません。

なお、参考までに、熊本大学の Web サイト(<https://www.kumamoto-u.ac.jp/>)に合格者の受験番号を掲載します。(11時頃予定。当日の通信環境の状況等により遅れる場合があります。)

合格通知書の氏名については、コンピュータに登録する際に慣用字体を用いますので、志願票の表記と異なる場合があります。また、対応できない場合は、カタカナで表記しますのでご了承ください。

なお、電話等による可否の照会には一切応じません。

5. 入学手続等

(1)入学手続

入学手続の期間及び方法等、手続の詳細については、合格通知書送付の際に同封してお知らせします。

・入学手続はインターネット入学手続システムを利用して行います。

・入学手続時の必要経費

入学料(予定額) 282,000 円

なお、入学手続期間中に入学手続をしなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

(2)授業料

年額 535,800 円 (前期分 267,900 円 後期分 267,900 円)(予定額)

※入学時及び在学時に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

(3) 災害救助法適用地域で被災した世帯の免除制度について

災害救助法が適用される災害で、学資負担者が災害救助法適用地域に居住し、被災したことにより、入学料及び授業料の納付が困難な世帯の者を対象として、本人の申請に基づき選考のうえ許可された場合、入学料及び授業料の全額又は半額の納付が免除(半額免除の場合で入学料徴収猶予が許可された場合は入学料の納付が一定期間猶予)される制度があります。

※災害発生後1年以内に納付する入学料及び授業料を対象とします。

問合せ先:熊本大学学生支援部学生生活課経済支援担当 電話 096-342-2126

6. 長期履修制度

本教育部では、職業を有していたり、育児、介護等の事情を有していたりする等により、標準修業年限(2年)を超えて一定の期間(最大4年まで)にわたり計画的に教育課程を履修し、修了することを願い出た者については、審査の上許可することがあります。この制度の適用者は「長期履修学生」といい、当該学生の授業料支払総額は、標準修業年限による修了者と同じになります。この制度の詳細については、17 ページ記載の[問合せ先]へお問い合わせください。

7. 奨学金

日本学生支援機構奨学金の申込みを行い、奨学生に採用された場合、第一種奨学金(月額 50,000 円、88,000 円から選択)、又は第二種奨学金(月額 50,000 円、80,000 円、100,000 円、130,000 円、150,000 円から選択)の貸与を受けることができます。その他、地方公共団体及び民間団体の奨学金制度もあります。

8. 入学料免除・徴収猶予及び授業料免除申請

入学料免除・徴収猶予及び授業料免除申請資格に該当する者を対象として、本人の申請に基づき選考のうえ許可された場合、入学料については全額又は半額の納付が免除されるか、若しくは全額の納付が猶予され、授業料については全額又は半額の納付が免除される制度があります。

入学料免除・徴収猶予及び授業料免除は、申請者のうち学力基準と家計基準の両方を満たした者について、本学の予算の範囲内で、家計困窮度の高い者から順に選考を行います。

このうち、入学料及び授業料免除の学力基準は、本人の属する研究科又は教育部における入学試験の成績が上位2分の1以内の者又は学部等における学業成績が上位2分の1以内の者となり、入学料徴収猶予の学力基準は、本人の属する研究科又は教育部における入学試験に合格した者となります。

このため、入学料及び授業料免除においては、学力基準を満たしていない場合は、家計困窮度が高い状況でも入学料及び授業料免除は許可されません。

なお、高等教育の修学支援新制度(以下「新制度」という。)は学部生のみが対象のため、大学院では新制度による授業料免除はありません。このため、学部生のときに新制度又は大学独自の免除制度により入学料及び授業料免除が許可されていた場合でも、大学院でも入学料及び授業料免除が許可されるとは限りませんので、注意してください。

また、入学前1年以内において、学資負担者が死亡し、又は学生若しくは学資負担者が風水害等の被害を受けたことで入学料及び授業料の納付が困難な世帯の者を対象として、本人の申請に基づき選考のうえ許可された場合、入学料及び授業料の全額又は半額の納付が免除(半額免除の場合で入学料徴収猶予が許可された場合は入学料の納付が一定期間猶予)される制度があります。

この他にも、新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変したことで授業料の納付が困難な世帯の者を対象として、本人の申請に基づき選考のうえ許可された場合、授業料の全額又は半額の納付が免除される制度があります。

9. 国際交流会館入居申込み方法

外国人志願者で入学後、国際交流会館への入居を希望する人は、次のとおり申し込んでください。入居期間は、原則として半年以内とします。

なお、不合格になった場合・空室がない場合には、入居することができません。

(1) 入居申請について

以下の本学 Web サイトで詳細を確認してください。(1月上旬ごろ掲載予定)
募集要項をご確認のうえ、本学の受入責任者(指導教員など)を通じて申請してください。

【Web サイトアドレス】

<https://www.kumamoto-u.ac.jp/kokusaikouryuu/kokusaikouryuukaikan/shinsei>

(2) 入居申請期限

令和 8 年 1 月 30 日(金)まで

※変更となる可能性があるため、申し込み前に必ず募集要項をご確認ください。

(3) 問合せ先

〒860-8555 熊本市中央区黒髪 2 丁目 40 番 1 号

熊本大学学生支援部国際教育課

電 話 096-342-2160

F A X 096-342-2130

e-mail gji-ryugaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp

10. 障がい等を有する入学志願者との事前相談

障がい等を有する入学志願者で、本学において受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、令和7年10月31日(金)までに人社・教育系事務課社会文化科学教育部教務担当へ相談してください。

相談の内容によっては対応に時間を要することがあり、本学の試験までに対応できず受験上の配慮が講じられないこともありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

<相談の方法>

① 事前相談票及び医師の診断書を下記記載の問合せ先に郵送により提出してください。

なお、必要な場合は本学において、志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面接を行うことがあります。

② 事前相談票は、以下の本学 Web サイト掲載の様式を利用してください。

③ 配慮の内容については、以下本学 Web サイト掲載の「これまで実施した受験上の配慮の例」を参考にしてください。

<https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/daigakuinnyushi/>

11. 注意事項

(1) 受験の際は、受験票を必ず持参してください。また、試験時間中は携帯電話等の電源を切ってください。

(2) 机上には、受験票・筆記用具・消しゴム・時計(計時機能だけのもの)・鉛筆削り(電動式を除く)以外は置かないでください。

(3) 筆記試験開始時刻に遅刻した場合、試験開始後30分以内であれば受験を認めます。

(4) 筆記試験時間終了まで退室は認めません。

(5) 不正行為をした者の解答は無効とし、以後の受験は認めません。

※試験時間中に、次のものを使用してはいけません。

・定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む。)、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具

・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等。)、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類

これらの補助具や電子機器類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすると不正行為となることがあります。

なお、イヤホンは耳に装着していれば使用しているものとします(試験時間中、病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮の申請が必要です。)

※携帯電話等の電子機器類は試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってください。試験時間中に、これらを身につけていたり、手に持っていると不正行為となることがあります。

※試験場において他の受験生の迷惑となる行為をした場合や、試験監督者等の指示に従わない場合には、不正行為となることがあります。

※その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為は、不正行為となることがあります。

〔問合せ先〕 〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号

熊本大学人社・教育系事務課

社会文化科学教育部教務担当

(電話) 096-342-2399

(FAX) 096-342-2310

(E-mail) jsj-daigakuin@jimu.kumamoto-u.ac.jp

○出願資格の審査

一般入試の出願資格(9)～(11)、社会人入試の出願資格(9)又は(10)、外国人留学生入試の出願資格(5)又は(6)により出願しようとする者については、出願資格の事前審査を次のとおり行います。

(1) 出願資格審査に必要な書類

①出願資格審査申請書〔所定の用紙〕

②最終学校の卒業(修了)証明書

③最終学校の成績証明書

④研究従事内容証明書〔所定の用紙〕

⑤社会的活動等証明書〔所定の用紙〕

(④及び⑤については、該当する事項があれば提出してください。)

⑥その他の修学に関する資料

(最終学歴に係る各種証明書等及び取得した資格を証明するものの写し)

⑦返信用レターパック(出願資格通知用)

レターパックライトに申請者の郵便番号・住所・氏名を明記したもの。

※「ご依頼主様保管用シール」は剥がさないでください。

(2) 資格審査申請書等の提出期間

第二期募集 令和7年10月23日(木)から10月29日(水)まで

(注)郵送の場合は「簡易書留」とし、封筒表面に「大学院社会文化科学教育部博士前期課程出願資格審査申請書類在中」と朱書きしてください。

〔提出先〕 〒860-8555

熊本市中央区黒髪2丁目40番1号

熊本大学人社・教育系事務課

社会文化科学教育部教務担当

(3) 資格審査の結果

資格審査の結果は、令和7年11月13日(木)に発送予定です。

○令和7年度入学試験実施状況表

専攻	募集人員	コース	出願者数		受験者数		合格者数		入学者数	
			コース毎 合計	専攻毎 合計	コース毎 合計	専攻毎 合計	コース毎 合計	専攻毎 合計	コース毎 合計	専攻毎 合計
法政・紛争 解決学専攻	14	法政・紛争解決学研究コース	4	23	4	20	4	18	4	18
		法・公共政策実践コース	12		10		10		10	
		交渉紛争解決実践コース	7		6		4		4	
現代社会 人間学専攻	18	東アジア・ビジネス・コミュニケーション専門職コース	3	46	3	45	2	21	2	19
		先端倫理学研究コース	0		0		0		0	
		フィールド・リサーチ研究コース	10		9		6		4	
		認知哲学・心理学研究コース	4		4		3		3	
		公認心理師専門職コース	29		29		10		10	
文化学専攻	18	文化行政・学芸員専門職コース	0	31	0	29	0	20	0	18
		高校国語教員専門職コース	0		0		0		0	
		英語教育専門職コース	1		1		1		1	
		歴史学研究コース	9		8		8		8	
		日本・東アジア文化学研究コース	9		9		5		5	
		欧米文化学研究コース	2		2		2		1	
		現代文化資源学研究コース	10		9		4		3	
合計	50			100		94		59		55

【社会文化科学教育部(博士前期課程)入学志願票記入上の注意】

1. 入試区分等

- 「募集区分」 該当する募集区分の番号を○で囲んでください。
- 「入試区分」 該当する入試区分の番号を○で囲んでください。
- 「受験番号※」 記入しないでください。
- 「1年在学コース」 法政・紛争解決学専攻(法・公共政策実践コース)の社会人入試志願者で1年在学コースを希望する場合は、当該欄に「○」と記入してください。

2. 氏名

- 「フリガナ」 氏と名を分けて記入してください。
- 「氏名」 氏と名を分けて記入してください。

3. 生年月日等

- 「生年月日」 生年月日を西暦4桁、月・日2桁の合計8桁で記入してください。
例)平成12年8月3日生→20000803
- 「性別」 該当する性別の番号を○で囲んでください。

4. 旧学生番号

熊本大学の学部を卒業予定で、期間を挟まずに社会文化科学教育部に出願される方は、現在の学生番号を記入してください。これに該当しない方は記入の必要はありません。

5. 大学等卒業年月

- 「卒業見込卒業の別」 該当する番号を○で囲んでください。
- 「卒業(見込)年月(西暦)」 年月を西暦4桁、月2桁の合計6桁で記入してください。

6. 出身大学等

- 「出身大学等所在地」 卒業した大学の所在地の都道府県名を記入してください。
- 「出身大学所在地コード」 別表1を参照の上、2桁のコードを記入してください。例)熊本県→43
- 「出身大学コード」 別表2を参照の上、左詰めでコードを記入してください。例)熊本大学→0384
- 「出身大学等」 国立・公立・私立の中から該当する番号を○で囲んで、大学名、学部名、学科名を記入してください。大学卒業以外の方はできる限り詳細に卒業学校を記入してください。

7. 志望専攻等

- 「志望専攻」 志望する専攻名の番号を○で囲んでください。
- 「志望コース」 志望するコース名を記入してください。
- 「志望コースコード」 志望するコース名のコードを、下表を参照の上、記入してください。

志望コース	コード	志望コース	コード
法政・紛争解決学研究コース	1	公認心理師専門職コース	10
法・公共政策実践コース	2	文化行政・学芸員専門職コース	11
交渉紛争解決実践コース	3	高校国語教員専門職コース	12
東アジア・ビジネス・コミュニケーション専門職コース	6	英語教育専門職コース	13
		歴史学研究コース	14
先端倫理学研究コース	7	日本・東アジア文化学研究コース	15
フィールドリサーチ研究コース	8	欧米文化学研究コース	16
認知哲学・心理学研究コース	9	現代文化資源学研究コース	17

- 「指導教員名」 希望があれば記入してください。
- ※出願にあたっては、志望する専攻・コースの教員にあらかじめ問い合わせることを強くお勧めします。
- 【問合せ先】 熊本大学社会文化科学教育部教務担当
jsj-daigakuin@jimu.kumamoto-u.ac.jp

8. 受験科目

- 「専門科目」 一般入試及び外国人留学生入試志願者で、選択が必要な場合は、選抜方法の筆記試験から1科目を選択して、その科目名を記入してください。
- 「外国語科目」 一般入試志願者で、選択が必要な場合は、外国語科目1科目を選択して、記入してください。
- 「小論文」 社会人入試志願者は、選択が必要な場合1科目を選択して、その科目名を記入してください。
- 「小論文免除希望」 社会人入試において、法政・紛争解決学専攻(法・公共政策実践コース)の志願者で小論文免除を希望する場合は、当該欄に「○」と記入してください。

9. 住所

- 「現住所」 郵便番号、現住所、メールアドレス、電話番号を記入してください。
- 「緊急連絡先」 現住所以外に緊急連絡先があれば記入してください。

10. 社会人区分

入学が許可された場合、その後の状況が次に該当するときは「1」を、該当しない場合は「2」を○で囲んでください。

・給料、賃金、報酬、その他の経常的な収入を目的とする仕事に就いている方
(ただし、企業等を退職した方及び主婦の方も含みます。)

11. 留学生区分

留学生である場合は、該当する番号を○で囲んでください。
留学生でない場合は記入の必要はありません。

12. 履歴事項について

- 「学歴」 高等学校卒業から記入し、履歴事項は漏れなく記入してください。
外国人志願者は、日本の小学校に相当する学校からの学校教育のすべてを記載してください。
また、学校所在地は番地まで詳細に記載してください。
- 「職歴」 在職中の者は、職歴欄の最後に入学後の予定を記載してください。
(例:在職のまま・休職・退職・未定等)

出身大学所在地コード(別表1)

県コード	県名等	県コード	県名等	県コード	県名等	県コード	県名等	県コード	県名等
01	北海道	13	東京都	25	滋賀県	37	香川県	50	外国
02	青森県	14	神奈川県	26	京都府	38	愛媛県		
03	岩手県	15	新潟県	27	大阪府	39	高知県		
04	宮城県	16	富山県	28	兵庫県	40	福岡県		
05	秋田県	17	石川県	29	奈良県	41	佐賀県		
06	山形県	18	福井県	30	和歌山県	42	長崎県		
07	福島県	19	山梨県	31	鳥取県	43	熊本県		
08	茨城県	20	長野県	32	島根県	44	大分県		
09	栃木県	21	岐阜県	33	岡山県	45	宮崎県		
10	群馬県	22	静岡県	34	広島県	46	鹿児島県		
11	埼玉県	23	愛知県	35	山口県	47	沖縄県		
12	千葉県	24	三重県	36	徳島県				

大学等コード（別表２）

コード	学校名	コード	学校名
北海道		宮城県	
0100	北海道大学	0132	東北大学
0104	北海道教育大学	0136	宮城教育大学
0104	北海道教育大学札幌校	1116	宮城大学
0104	北海道教育大学函館校	2061	仙台大学
0104	北海道教育大学旭川校	2062	東北学院大学
0104	北海道教育大学釧路校	2063	東北工業大学
0104	北海道教育大学岩見沢校	2065	東北医科薬科大学
0108	室蘭工業大学	2067	宮城学院女子大学
0112	小樽商科大学	2068	石巻専修大学
0116	帯広畜産大学	2070	東北文化学園大学
0120	北見工業大学	2071	尚絅学院大学
0404	旭川医科大学	5062	尚絅学院大学女子短期大学部
1100	札幌医科大学	秋田県	
1102	公立ほこだて未来大学	0140	秋田大学
1104	釧路公立大学	1120	秋田県立大学
2001	札幌大学	1121	国際教養大学
2002	札幌学院大学	2080	ノースアジア大学
2005	北星学園大学	5084	日本赤十字秋田短期大学
2006	北海学園大学	山形県	
2007	北海道科学大学	0144	山形大学
2008	酪農学園大学	1122	山形県立保健医療大学
2010	北海道薬科大学	2090	東北芸術工科大学
2011	北海道医療大学	2091	東北公益文科大学
2012	北海学園北見大学	4372	山形県立米沢女子短期大学
2013	北海道東海大学	福島県	
2014	道都大学	0148	福島大学
2015	北海道情報大学	1124	福島県立医科大学
2016	札幌国際大学	1128	会津大学
2017	北翔大学	2100	郡山女子大学
2018	千歳科学技術大学	2103	いわき明星大学
2019	苫小牧駒澤大学	4376	会津大学短期大学部
2020	日本赤十字北海道看護大学	5093	郡山女子大学短期大学部
2021	北海道文教大学	茨城県	
2022	天使大学	0152	茨城大学
2023	育英館大学	0408	筑波大学
5020	北翔大学短期大学部	1132	茨城県立医療大学
5023	酪農学園大学短期大学部	2113	茨城キリスト教大学
5026	札幌国際大学短期大学部	2114	流通経済大学
青森県		2115	常磐大学
0124	弘前大学	栃木県	
1112	青森公立大学	0156	宇都宮大学
1113	青森県立保健大学	2128	足利工業大学
2039	青森大学	2130	白鷗大学
2041	弘前学院大学	2131	作新学院大学
2042	八戸工業大学	2133	国際医療福祉大学
2043	八戸学院大学	2134	宇都宮共和大学
2044	青森中央学院大学	2141	獨協医科大学
5040	青森短期大学	5128	宇都宮短期大学
岩手県		群馬県	
0128	岩手大学	0160	群馬大学
1114	岩手県立大学	1136	高崎経済大学
2053	富士大学	1138	前橋工科大学
2054	盛岡大学	1140	群馬県立女子大学

コード	学校名	コード	学校名
1142	群馬県立県民健康科学大学	0176	東京医科歯科大学
2124	創造学園大学	0180	東京外国語大学
2132	群馬医療福祉大学	0184	東京芸術大学
2137	高崎健康福祉大学	0192	東京工業大学
2138	高崎商科大学	0204	お茶の水女子大学
2139	上武大学	0208	東京学芸大学
2142	関東学園大学	0212	東京農工大学
2143	共愛学園前橋国際大学	0216	電気通信大学
2144	東京福祉大学	0220	一橋大学
5137	高崎商科大学短期大学部	0504	東京海洋大学
2138	新島学園短期大学	1149	東京都立大学
5139	関東短期大学	2165	目白大学
5141	高崎健康福祉大学短期大学部	2179	東洋学園大学
埼玉県		2190	青山学院大学
0164	埼玉大学	2191	上野学園大学
1143	埼玉県立大学	2192	大妻女子大学
2136	ものづくり大学	2194	北里大学
2145	共栄大学	2195	共立女子大学
2146	埼玉学園大学	2196	共立薬科大学
2147	尚美学園大学	2197	慶応義塾大学
2149	西武文理大学	2198	工学院大学
2150	十文字学園女子大学	2199	國學院大学
2151	平成国際大学	2200	国士舘大学
2152	跡見学園女子大学	2201	駒沢大学
2153	東京国際大学	2202	実践女子大学
2154	城西大学	2203	芝浦工業大学
2156	獨協大学	2204	順天堂大学
2158	文教大学	2206	昭和大学
2161	埼玉工業大学	2207	昭和女子大学
2162	駿河台大学	2208	昭和薬科大学
2164	文京学院大学	2212	成城大学
2209	女子栄養大学	2214	清泉女子大学
千葉県		2216	専修大学
0168	千葉大学	2218	大正大学
2123	千葉科学大学	2219	大東文化大学
2159	明海大学	2220	高千穂大学
2168	清和大学	2221	拓殖大学
2169	東京成徳大学	2222	多摩美術大学
2170	城西国際大学	2223	中央大学
2171	淑徳大学	2224	東海大学
2172	敬愛大学	2226	東京家政大学
2173	千葉工業大学	2227	東京家政学院大学
2174	千葉商科大学	2230	東京女子大学
2176	麗澤大学	2232	東京電機大学
2177	和洋女子大学	2233	東京農業大学
2181	神田外語大学	2234	東京薬科大学
2182	帝京平成大学	2235	東京理科大学
2184	秀明大学	2236	東邦大学
2185	川村学園女子大学	2237	東洋大学
2186	東京情報大学	2238	東京音楽大学
2188	聖徳大学	2239	二松学舎大学
2189	江戸川大学	2240	日本大学
5172	聖徳大学短期大学部	2242	日本歯科大学
東京都		2243	日本社会事業大学
0172	東京大学	2244	日本女子大学

コード	学校名	コード	学校名
2245	日本女子体育大学	5249	文京学院短期大学
2247	ルーテル学院大学	5256	立教女学院短期大学
2249	法政大学	神奈川県	
2250	星薬科大学	0224	横浜国立大学
2251	武蔵大学	1152	横浜市立大学
2252	東京都市大学	1153	神奈川県立保健福祉大学
2253	武蔵野音楽大学	2332	神奈川大学
2254	明治大学	2333	関東学院大学
2255	明治学院大学	2335	フェリス女学院大学
2256	明治薬科大学	2336	横浜商科大学
2257	立教大学	2352	麻布大学
2258	立正大学	2355	湘南工科大学
2259	早稲田大学	2356	相模女子大学
2295	駒沢女子大学	2360	神奈川工科大学
2296	亜細亜大学	2361	産業能率大学
2297	桜美林大学	2362	昭和音楽大学
2299	国際基督教大学	2363	桐蔭横浜大学
2300	白百合女子大学	2364	東洋英和女学院大学
2301	成蹊大学	2365	松蔭大学
2302	玉川大学	5339	昭和音楽大学短期大学部
2303	津田塾大学	5356	相模女子大学短期大学部
2304	帝京大学	新潟県	
2305	東京経済大学	0228	新潟大学
2311	武蔵野大学	0432	長岡技術科学大学
2313	明星大学	0452	上越教育大学
2314	和光大学	1155	新潟県立看護大学
2315	杏林大学	2367	長岡大学
2316	創価大学	2368	新潟医療福祉大学
2317	日本文化大学	2369	新潟青陵大学
2319	東京工科大学	2370	新潟工科大学
2321	恵泉女学園大学	2371	長岡造形大学
2322	多摩大学	2372	新潟経営大学
2323	東京純心大学	2373	新潟国際情報大学
2324	嘉悦大学	2374	敬和学園大学
2326	東京富士大学	2375	新潟薬科大学
2327	LEC東京リーガルマインド大学院大学	2377	新潟産業大学
2328	デジタルハリウッド大学	富山県	
2329	白梅学園大学	0232	富山大学
2330	東京医療保健大学	0424	富山医科薬科大学
2358	東京工芸大学	1160	富山県立大学
5192	青山学院女子短期大学部	2378	高岡法科大学
5196	大妻女子大学短期大学部	2379	富山国際大学
5200	共立女子短期大学	4430	富山県立大学短期大学部
5208	実践女子大学短期大学部	石川県	
5211	昭和女子大学短期大学部	0236	金沢大学
5213	女子栄養大学短期大学部	1163	石川県立大学
5214	女子美術大学短期大学部	1164	金沢美術工芸大学
5226	東京家政学院短期大学	1165	石川県立看護大学
5227	東京家政大学短期大学部	2386	金沢星陵大学
5231	東京成徳短期大学	2387	金沢工業大学
5233	東京農業大学短期大学部	2390	金沢学院大学
5242	嘉悦大学短期大学部	2391	金城大学
5246	日本大学短期大学部	5387	北陸学院短期大学
5247	東京富士大学短期大学部	5389	金沢星陵大学女子短期大学部

コード	学校名	コード	学校名
5390	小松短期大学	愛知県	
福井県		0260	名古屋大学
0508	福井大学	0264	名古屋工業大学
1166	福井県立大学	0268	愛知教育大学
2395	福井工業大学	0436	豊橋技術科学大学
2396	仁愛大学	1196	愛知県立大学
山梨県		1204	名古屋市立大学
0500	山梨大学	1208	愛知県立芸術大学
1172	都留文科大学	1214	愛知県立看護大学
1177	山梨県立大学	2459	愛知工科大学
2404	山梨学院大学	2460	名古屋産業大学
2405	帝京科学大学	2461	人間環境大学
2407	山梨英和大学	2462	名古屋文理大学
5406	山梨学院短期大学	2463	愛知みずほ大学
長野県		2464	愛知学院大学
0248	信州大学	2465	愛知工業大学
1182	長野県看護大学	2466	金城学院大学
2417	長野大学	2467	椙山女学園大学
2418	松本歯科大学	2468	大同大学
2419	諏訪東京理科大学	2469	中京大学
2420	松本大学	2470	同朋大学
2421	清泉女学院大学	2471	名古屋学院大学
4452	長野県短期大学	2472	名古屋商科大学
5421	松本大学松商短期大学部	2473	名古屋女子大学
5425	信州短期大学	2474	南山大学
岐阜県		2475	日本福祉大学
0252	岐阜大学	2476	名城大学
1184	岐阜薬科大学	2478	豊田工業大学
1185	岐阜県立看護大学	2479	名古屋外国語大学
2431	中京学院大学	2481	愛知産業大学
2432	岐阜協立大学	2482	東海学園大学
2433	岐阜女子大学	2483	豊橋創造大学
2434	朝日大学	2484	愛知東邦大学
2435	岐阜聖徳学園大学	2485	星城大学
2436	東海学院大学	2487	桜花学園大学
2437	中部学院大学	2488	愛知大学
静岡県		2489	愛知学泉大学
0256	静岡大学	2490	至学館大学
0412	浜松医科大学	2491	中部大学
1190	静岡県立大学	2492	藤田保健衛生大学
2449	静岡福祉大学	2493	名古屋芸術大学
2450	浜松学院大学	2495	愛知淑徳大学
2451	静岡英和学院大学	2496	名古屋経済大学
2452	常葉学園大学	2499	名古屋学芸大学
2453	浜松大学	5463	豊橋創造大学短期大学部
2454	静岡理工科大学	5464	愛知学院大学短期大学部
2455	聖隷クリストファー大学	5468	名古屋学芸大学短期大学部
2456	静岡産業大学	5471	名古屋文理大学短期大学部
2457	静岡文化芸術大学	5473	名古屋女子大学短期大学部
2458	富士常葉大学	5475	名古屋短期大学
4461	静岡県立大学短期大学部	5478	愛知みずほ大学短期大学部
5449	静岡福祉大学短期大学部	5482	光陵女子短期大学
5451	静岡英和学院大学短期大学部	5485	愛知工科大学自動車短期大学
5452	常葉学園短期大学	5489	愛知大学短期大学部

コード	学校名	コード	学校名
5492	名古屋経済大学短期大学部	5548	龍谷大学短期大学部
5494	岡崎女子短期大学	5561	京都文教短期大学
5495	至学館大学短期大学部	5570	明治鍼灸大学医療技術短期大学部
5496	藤田保健衛生大学短期大学	大阪府	
三重県		0292	大阪大学
0272	三重大学	0296	大阪外国語大学
1215	三重県立看護大学	0300	大阪教育大学
2497	三重中京大学	1236	大阪市立大学
2498	四日市大学	1243	大阪府立大学
2517	皇學館大学	2577	大阪経済大学
2518	鈴鹿医療科学大学	2578	大阪工業大学
2519	鈴鹿大学	2580	相愛大学
4480	三重短期大学	2581	桃山学院大学
5521	三重中京大学短期大学部	2582	摂南大学
滋賀県		2583	プール学院大学
0276	滋賀大学	2602	大阪医科大学
0420	滋賀医科大学	2604	大阪学院大学
1216	滋賀県立大学	2605	大阪芸術大学
2526	平安女学院大学	2606	大阪産業大学
2527	聖泉大学	2607	大阪樟蔭女子大学
2528	長浜バイオ大学	2608	大阪商業大学
5547	平安女学院大学短期大学部	2610	大阪電気通信大学
京都府		2612	大阪大谷大学
0280	京都大学	2613	追手門学院大学
0284	京都教育大学	2614	関西大学
0288	京都工芸繊維大学	2616	関西外国語大学
1220	京都市立芸術大学	2617	近畿大学
1224	京都府立大学	2618	四天王寺国際仏教大学
1228	京都府立医科大学	2620	帝塚山学院大学
2539	大谷大学	2621	梅花女子大学
2540	京都外国語大学	2622	阪南大学
2541	京都産業大学	2623	大阪経済法科大学
2542	京都女子大学	2624	大阪国際大学
2543	京都薬科大学	2625	関西福祉科学大学
2544	京都光華女子大学	2626	太成学院大学
2545	種智院大学	2628	大阪観光大学
2546	京都橘大学	2629	大阪人間科学大学
2547	同志社大学	2630	羽衣国際大学
2548	同志社女子大学	2631	大阪成蹊大学
2549	京都ノートルダム女子大学	2632	関西医療大学
2550	花園大学	2633	千里金蘭大学
2551	佛教大学	2635	大阪女学院大学
2552	立命館大学	2637	大阪青山大学
2553	龍谷大学	5582	大阪成蹊短期大学
2554	京都学園大学	5583	大阪女学院短期大学
2556	明治国際医療大学	5585	関西外国語大学短期大学部
2557	京都芸術大学	5589	大阪芸術大学短期大学部
2558	京都文教大学	5605	大阪学院短期大学
2559	福知山公立大学	5606	大阪産業大学短期大学部
2560	京都嵯峨芸術大学	5612	関西女子短期大学
4496	京都市立看護短期大学	5613	近畿大学短期大学部
5540	大谷大学短期大学部	5614	千里金蘭大学短期大学部
5541	華頂短期大学	5615	大阪薫英女子短期大学
5543	京都女子大学短期大学部		
5545	京都光華女子大学短期大学部		

コード	学校名	コード	学校名
5617	四天王寺国際仏教大学短期大学部	和歌山県	
5620	大阪国際大学短期大学部	0302	和歌山大学
5621	梅花女子大学短期大学部	1268	和歌山県立医科大学
兵庫県		鳥取県	
0304	神戸大学	0324	鳥取大学
0464	兵庫教育大学	2710	公立鳥取環境大学
1248	神戸市外国語大学	島根県	
1258	神戸市看護大学	0512	島根大学
1263	兵庫県立大学	1277	島根県立大学
2643	甲南大学	4535	島根県立看護短期大学
2644	甲南女子大学	4536	島根県立島根女子短期大学
2645	神戸海星女子学院大学	岡山県	
2646	神戸学院大学	0332	岡山大学
2647	神戸女子大学	1278	岡山県立大学
2648	神戸薬科大学	2725	吉備国際大学
2649	神戸松蔭女子学院大学	2726	岡山商科大学
2650	神戸国際大学	2727	岡山理科大学
2651	兵庫大学	2728	くらしき作陽大学
2667	聖トマス大学	2729	ノートルダム清心女子大学
2668	大手前大学	2731	就実大学
2669	関西学院大学	2732	川崎医療福祉大学
2670	甲子園大学	2733	山陽学園大学
2671	神戸女学院大学	2734	倉敷芸術科学大学
2672	聖和大学	2735	岡山学院大学
2673	園田学園女子大学	2736	中国学園大学
2674	武庫川女子大学	2743	美作大学
2677	姫路獨協大学	4546	新見公立短期大学
2678	流通科学大学	5726	就実短期大学
2679	神戸芸術工科大学	5727	岡山短期大学
2681	関西国際大学	5728	作陽音楽短期大学
2683	神戸医療未来大学	5729	吉備国際大学短期大学部
2684	神戸ファッション造形大学	5730	中国短期大学
5584	大手前短期大学	5731	美作大学短期大学部
5646	神戸女子短期大学	5732	山陽学園短期大学
5647	神戸常盤短期大学	5733	川崎医療短期大学
5649	神戸松蔭女子学院大学短期大学部	広島県	
5673	聖和大学短期大学部	0336	広島大学
5674	園田学園女子大学短期大学部	1282	県立広島大学
5675	産業技術短期大学	1283	尾道市立大学
5677	兵庫大学短期大学部	1287	広島市立大学
5679	武庫川女子大学短期大学部	2745	広島経済大学
5681	姫路日ノ本短期大学	2746	広島工業大学
奈良県		2747	広島修道大学
0312	奈良教育大学	2748	広島女学院大学
0316	奈良女子大学	2749	広島国際学院大学
1264	奈良県立医科大学	2750	広島文教女子大学
1266	奈良県立大学	2751	安田女子大学
2690	帝塚山大学	2753	比治山大学
2691	天理大学	2755	広島文化学園大学
2692	奈良大学	4549	福山市立大学
2693	奈良学園大学	5745	鈴峯女子短期大学
2694	畿央大学	5747	比治山大学短期大学部
5691	畿央大学短期大学部	5751	広島文科短期大学
5696	白鳳短期大学		

コード	学校名	コード	学校名
5754	安田女子短期大学	2855	福岡工業大学
5756	呉大学短期大学部	2857	久留米工業大学
山口県		2858	産業医科大学
0340	山口大学	2859	筑紫女学園大学
1288	下関市立大学	2860	福岡女学院大学
1292	山口県立大学	2861	西南女学院大学
2764	梅光学院大学	2862	九州情報大学
2765	周南公立大学	2863	福岡国際大学
2766	東亜大学	2864	九州栄養福祉大学
2767	山陽小野田市立山口東京理科大学	5828	九州女子短期大学
2768	至誠館大学	5830	西南女学院大学短期大学部
2769	宇部フロンティア大学	5831	東筑紫短期大学
徳島県		5847	福岡女子短期大学
0344	徳島大学	5856	筑紫女学園大学短期大学部
0476	鳴門教育大学	2854	福岡大学
2779	四国大学	5859	福岡工業大学短期大学部
2780	徳島文理大学	5860	福岡女学院大学短期大学部
5779	四国大学短期大学部	5865	聖マリア学院短期大学
5780	徳島文理大学短期大学部	佐賀県	
香川県		0524	佐賀大学
0516	香川大学	5871	佐賀女子短期大学
1300	香川県立保健医療大学	長崎県	
2791	高松大学	0380	長崎大学
5794	高松短期大学	1328	長崎県立大学
愛媛県		1329	県立長崎シーボルト大学
0352	愛媛大学	2882	長崎総合科学大学
1305	愛媛県立医療技術大学	2883	活水女子大学
2803	松山大学	2884	長崎純心大学
2804	聖カタリナ大学	2885	長崎国際大学
2805	松山東雲女子大学	2886	長崎外国語大学
5803	今治明德短期大学	2887	長崎ウエスレヤン大学
5806	聖カタリナ大学短期大学部	5888	長崎外国語短期大学
5807	松山東雲短期大学	熊本県	
高知県		0384	熊本大学
0520	高知大学	1332	熊本県立大学
1308	高知県立大学	2903	崇城大学
2810	高知工科大学	2904	熊本学園大学
福岡県		2905	尚絅大学
0360	九州工業大学	2906	九州ルーテル学院大学
0364	福岡教育大学	2907	九州看護福祉大学
0368	九州大学	2908	平成音楽大学
1312	北九州市立大学	2909	熊本保健科学大学
1316	九州歯科大学	2944	東海大学(熊本・阿蘇キャンパス)
1320	福岡女子大学	3406	尚絅大学短期大学部
1322	福岡県立大学	3407	中九州短期大学
2827	九州共立大学	大分県	
2828	九州女子大学	0528	大分大学
2829	九州国際大学	1334	大分県立看護科学大学
2830	福岡歯科大学	2914	日本文理大学
2847	九州産業大学	2915	別府大学
2848	久留米大学	2916	立命館アジア太平洋大学
2849	西南学院大学	4612	大分県立芸術文化短期大学
2851	東和大学	5918	別府大学短期大学部
2852	中村学園大学	宮崎県	
2853	西日本工業大学	0532	宮崎大学

コード	学校名
1336	宮崎公立大学
1338	宮崎県立看護大学
2929	南九州大学
2930	宮崎産業経営大学
2931	宮崎国際大学
2932	九州医療科学大学
5931	南九州短期大学
5932	宮崎女子短期大学
鹿児島県	
0396	鹿児島大学
0480	鹿屋体育大学
2942	鹿児島国際大学
2945	志学館大学
2946	鹿児島純心大学
4620	鹿児島県立短期大学
5944	鹿児島女子短期大学
5945	鹿児島国際大学短期大学部
沖縄県	
0400	琉球大学
1348	沖縄県立芸術大学
1349	沖縄県立看護大学
2953	沖縄国際大学
2954	沖縄大学
2955	名桜大学
その他	
999999	その他大学等

出願、受験及び授業科目等に関する問合せは、次のところでお受けします。

〒860－8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号
熊本大学人社・教育系事務課
社会文化科学教育部教務担当
TEL 096－342－2399
※問合せ時間 平日 9:00～17:00

【英語での問合せ先】

(E-mail)jsj-daigakuin@jimu.kumamoto-u.ac.jp

個人情報の取り扱い

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報については、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用します。

- (1) 合格者の氏名等を入学手続に係る業務で利用します。
- (2) 入学手続者の氏名等を入学後の学籍管理など修学に係る業務で利用します。
- (3) 入学手続者及び学資負担者の住所・氏名等を授業料徴収など納入金管理に係る業務で利用します。
- (4) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を、入学料免除・授業料免除及び奨学生選考など修学支援に係る業務で利用します。
- (5) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を、入学者選抜等に関する調査・研究等に係る業務に利用します。

※本学が取得した個人情報は、法令に基づく場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。